

日本ケベック学会 2018 年度総会議事録

2018 年 10 月 13 日 (土) 17:50-18:15

愛知大学名古屋キャンパス講義棟 4 階 L406 教室

議長に羽生敦子会員が選出された。

会員総数 114 名 (うち休会者 5 名) 中、出席 28 名・委任 81 名 (返信のなかった欠席者を含む) により、総会は成立した。

【報告事項】

1. 2017 年度活動報告

矢頭副会長より、昨年 10 月以降の活動として以下が報告された。

- ・2017 年 10 月 7 日：第五期第 4 回理事会 (早稲田大学)
- ・2017 年 10 月 8 日：2017 年度全国大会および総会 (早稲田大学)
- ・2017 年 11 月 18 日：韓国カナダ大使館で開かれた ACEQ 大会に陶山宣明会員が参加
- ・2017 年 12 月 2 日：第五期第 5 回理事会および研究会 (早稲田大学)
- ・2018 年 3 月 31 日：第五期第 6 回理事会および研究会 (早稲田大学)
- ・2018 年 3 月：2017 年度「AJEQ-AIEQ 小畑ケベック研究奨励賞」受賞者 2 名によるケベックでの現地調査活動終了
- ・2018 年 6 月：会員名簿を更新、PDF で会員に配信
- ・2018 年 6 月 4 日～10 日：国際フランコフォニー学会 (CIEF) 第 32 回大会に本学会会員 4 名参加
- ・2018 年 7 月 14 日：第五期第 7 回理事会および研究会 (早稲田大学)
- ・2018 年 9 月：学会誌第 10 号刊行
- ・2018 年 10 月：AJEQ10 周年記念事業「ケベック研究関連書誌」が AJEQ10 周年委員会によってまとめられ、HP に掲載
- ・2018 年 9 月：ケベック州政府の寄付講座「北米文化論 (ケベック講座)」が明治大学から法政大学へ移管

2. 各部署報告

各部署より以下の報告があった。

- ① 渉外：伊達渉外委員長より、本年度の「AJEQ-AIEQ 小畑ケベック研究奨励賞」選考結果の発表があった。受賞者 2 名とその研究題目は以下の通り。
河野美奈子会員「先住民文学とケベック社会」
鈴木智子会員「ケベックの児童書に関する調査及び国際子ども図書館に所蔵すべきブックリストの作成」
- ② 学会誌：廣松編集委員長より『ケベック研究』第 10 号の報告があった。
第 11 号の準備が進められている旨報告があり、投稿への呼びかけがあった。
- ③ 広報：大石広報委員より、HP・ニュースレター・ブログ・フェイスブック・ツイッターに

ついでに報告があった。

3. 入退会報告

矢頭副会長より、2017年10月1日から2018年10月13日までの入退会者等について以下の報告があった。

入会5名、休会1名、退会2名。最新の会員数は114名

【審議事項】

1. 2017年度決算・監査

関理事より2017年度の決算報告、曾田監事より監査報告が行われ、採決の結果承認された(別紙参照)。

2. 2018年度概算予算案

関理事より2018年度予算案が示され、採決の結果承認された(別紙参照)。

3. 第6期役員構成

立花会長より第6期役員について以下の提案がなされ、採決の結果承認された。

会長：立花英裕 / 顧問：小倉和子 / 副会長：丹羽卓、真田桂子、廣松勲

監事：加藤普、曾田修司 / 理事：荒木隆人、飯笹佐代子、大石太郎、片山幹生、河野美奈子、近藤野里、スティーブ・コルベイユ、杉原賢彦、関未玲、橘木芳徳、西川葉澄、矢頭典枝

4. 2018～19年度事業活動計画

矢頭副会長より以下の活動計画が提案され、採決の結果承認された。

- ・年次大会(2019年10月)
- ・学会誌第11号発行
- ・研究会・講演会の開催・共催
- ・韓国ケベック学会との交流(2018年11月17日韓国カナダ大使館で開かれる大会に矢内琴江会員が参加)
- ・国際ケベック学会や国際フランコフォニー学会(2019年6月、オタワ(カナダ))への参加
- ・ニュースレターの発行(年3回)
- ・HP・ニュースレター・ブログ・フェイスブック・ツイッター、メーリングリストを通じた会員への情報発信

5. 第11回AJEQ全国大会開催校

丹羽企画委員長より、2019年10月5日(土)・6日(日)・12日(土)・13日(日)のいずれかに立教大学を第一候補として開催を予定していることが提案され、採決の結果承認された。

以上